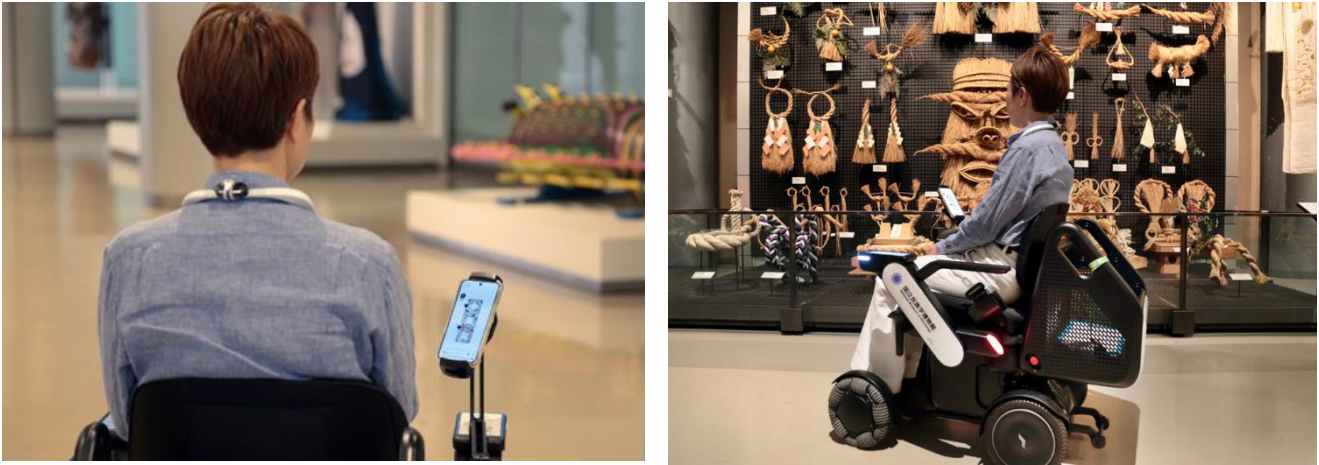


報道関係者 各位

2025 年 4 月 24 日

みんなく音声ガイドの公開について

国立民族学博物館（以下、「本館」という。）は、みんなく音声ガイドを一般公開することを発表いたします。みんなく音声ガイドは、スマートフォンを使った音声案内システムです。2024 年 10 月に運用を開始した WHILL 自動運転モビリティに搭乗しながら、展示の見どころなどを音声で楽しむことができます。また、来館者個人のスマートフォンや貸出用スマートフォンを用いて体験することも可能です。



■みんなく音声ガイド 概要

一般公開日	2025 年 4 月 24 日（木）～
言語	日本語
収録時間	約 30 分
対象エリア	国立民族学博物館 C ブロック 東アジア展示（朝鮮半島の文化、中国地域の文化、アイヌの文化、日本の文化）、中央・北アジア展示
利用方法	・ WHILL 自動運転モビリティを利用し、搭載されている端末で利用する（自動再生） ・ 来館者個人のスマートフォンにて、掲示されている QR コードを読み込み利用する。 ・ 貸出用のスマートフォンにて利用する。
ナレーター	小野大輔（みんなく研究員役） 赤崎千夏（みんなく研究アシスタント役）

■みんなく音声ガイドについて

本館では、かねてより、視覚障害者、聴覚障害者、高齢者を含む歩行困難者及び外国人など、あらゆる来館者が快適に展示を観覧できる環境整備に取り組んでいます。

本館はこの取り組みの一貫として、WHILL 自動運転モビリティやみんなく音声ガイドを活用した展示案内システムを導入します。

みんなく音声ガイドは、スマートフォンを使った音声案内システムであり、展示場内を WHILL 自動運転モビリティに搭乗しながらでも、または歩きながらでも利用できます。「展示資料(実物)をじっくり観ながら観覧することに重点をおき、あえて観覧の妨げとならない簡潔な情報(各地域・通文化展示の概説や主要な展示資料の解説等)を音声で案内し、展示の構成や文化的背景などを理解することにより、観覧者の知的好奇心を刺激するシステム」という位置づけとなります。そして刺激を受けた観覧者が、みんなく電子ガイド、ビデオテーク、探究ひろば、みんなく図書室などを利用して、より理解を深めてもらうことを目指しています。

■WHILL 自動運転モビリティとは

WHILL 自動運転モビリティは、あらかじめ定められた鑑賞コースを時速 0.8km 程度（人がゆっくり歩く速さ）で進みます。乗車中は足腰のつらさや体力、疲れなどを気にせず、じっくりと展示資料 1 つひとつに集中してご覧いただけます。



■みんなく電子ガイドとは

みんなく電子ガイドは、展示資料がどのような場所で、どのような人びとによって、どのように使われているかを、映像と音声で解説する携帯型の展示解説装置です。本館 2F 観覧券売場にて無料で貸し出しています。



■ナレーター紹介

みんなく研究員役 小野 大輔(おの だいすけ)

高知県出身。声優。2006 年に『涼宮ハルヒの憂鬱』古泉一樹役で注目を集める。近年の代表作は『ジョジョの奇妙な冒険』シリーズ(空条承太郎)、『ヤマトよ永遠に REBEL3199』(古代進)、『黒執事』(セバスチャン・ミカエリス)、『おそ松さん』(松野十四松)、『進撃の巨人』(エルヴィン・スミス)、『この世界の片隅に』(水原哲)など。アニメに限らず『GOTHAM/ゴッサム』のジェームズ “ジム”・ゴードン役、『CSI: ベガス』ジョシュア・フォルサム役、『ELVIS』エルヴィス・プレスリー役など吹替えでも活躍。



※写真転用掲載不可

みんぱくアシスタント役 赤崎 千夏(あかさき ちなつ)

鹿児島県出身。声優。主な出演作は、「しかのこのこのここしたんたん」(燕谷千春役)、「呪術廻戦」(三輪霞役)、「Re:ゼロから始める異世界生活」(フェルト役)、「ダンジョンに会いを求めているのは間違っているだろうか」(ヤマト・命役)、「食戟のソーマ」(薙切アリス役)、「中二病でも恋がしたい!」(丹生谷森夏役)など。



※写真転用掲載不可

【お問い合わせ】 国立民族学博物館 総務課 広報係
電話:06-6878-8560(直通) FAX:06-6875-0401 E-mail: koho@minpaku.ac.jp
プレス向けウェブサイト:www.minpaku.ac.jp/press